

次号予告

特集 戦略的マーケティング

- 戦略的マーケティングと事業の定義
 ……………石井淳蔵(同志社大)
- 戦略的マーケティングと組織論の接近
 ……………山田英夫(三菱総研)
- エクスペリアンス・カーブと競争戦略
 内田和成(ポストンコンサルティンググループ)
- 消費者の行動類型とマーケティング戦略
 ……………池尾恭一(関西学院大)
- 新製品アイデア・サポートシステム
 ……………山中正彦(味の素)
- [連載講座] 企業体の効率性分析手法——
 DEA入門(3)……………刀根 薫(埼玉大)

日本オペレーションズ・リサーチ誌編集委員会

- | | | |
|-----|-------|--------------------|
| 委員長 | 山田 善靖 | 東京理科大学 |
| 委員 | 日下 泰夫 | 東京都立商科短期大学 |
| | 稲場日出男 | 工学院大学 |
| | 忍田 和良 | ㈱日通総合研究所 |
| | 川野幸三郎 | 東燃石油化学㈱ |
| | 城川 俊一 | 関東学院大学 |
| | 新村 秀一 | 住商コンピューターサー
ビス㈱ |
| | 末田 直道 | ㈱東芝 |
| | 徳山 博子 | 住友金属工業㈱ |
| | 松田 寿子 | 日本IBM㈱ |
| | 松本 康男 | ㈱三和総合研究所 |
| | 矢部 博 | 東京理科大学 |
| | 飯島 淳一 | 東京工業大学 |

編集後記●新年明けましておめでとございます。新しい年を迎えて、学会員の皆様もそれぞれに思いを新たにしていることでしょう。OR学会も、昨年は30周年という節目を迎え、さらに今年からは次の目標へ向かって歩み始めます。会員全員でOR学会を大事に育てて行きましょう。微力ながら、われわれ編集委員も大いに協力いたします。OR手法そのものを発展させることもさることながら、ORの応用分野を開拓することも今後の大きな課題の1つでありましょう●適用範囲が広いという点では、今回特集しました分枝限定法は代表的なOR手法です。京都大学の茨木俊秀先生にお願いして、新年号を飾るのにふさわしい内容にいただきました。実際は年末年始に伴う印刷所の都合により原稿締切日を普通よりかなり早めたり、印刷費の都合上、ページ数の制限を厳しくしたりで、茨木先生ならびに執筆者の方々には本当にご無理を申し上げました。ご協力に深く感謝いたします●さて分枝限定法は、不要と思われる部分問題をバツサリ切り捨てて、無駄な努力を払わないという思い切りの良さが気に入っています。しかし実際にアルゴリズムを計算機で実現することは大変な作業だと思います。

分枝操作や限定操作に伴うデータ処理のことを考えると頭が痛くなってきます●特集論文と並んで、OR誌のもう1つの魅力に連載講座や手法紹介があります。目下、埼玉大学の刀根薫先生がDEAについて執筆されています。こうした読物は今後とも理論的内容、実践的内容を問わずに企画していきたいと思えます。他方、事例研究や研究レポートの掲載がこのところ少なくなりましたがこちらの方の投稿もよろしくお願ひいたします●今月と来月にわたって学生論文賞受賞作品が紹介されます。今回で5回目を迎えるこの賞は、若手研究者にとって良い刺激になると思えます。今後のいっそうの御活躍を期待します●最後になりましたが、編集委員一同、山田委員長の指揮のもとに「おもしろくてためになるOR誌(柳井前委員長の言)」づくりに一生懸命励みますので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。(矢部 博)

編集委員会より：近年、皆さんのご協力のおかげで本誌特集原稿は質・量ともに充実してきました。一定の予算わくの中で、より多くの論文を紹介するため、しばらくのあいだ文字の大きさを8ポとさせていただきます。多少字が小さくなりますが、これからもご愛読ください。

オペレーションズ・リサーチ

昭和63年1月号 第33巻 第1号 通巻325号
 代表者 吉山 博 吉
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 (電話 03-815-3351~2) 〒113
 編集人 山田 善 靖
 発売所 株式会社 日科技連出版社
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

- 本誌のご注文は直接 日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 850円(郵送料含) 年間予約購読料 9600円(郵送料含)
- 本誌への広告お申し込みは明報社(546-1337)、日経弘報社(563-2241)へ